

## 南アルプス市介護福祉課

## できる人が できることを できる時に

南アルプス市では、86ある自治会のうち54の地域に「第3層」協議体が設置され、身近な地域で、住民の手でできる助け合い活動が始まっています。市民の皆さんにPRするため新聞折込で全戸配布したパンフレットの表紙です。

できる人が  
できることを  
できる時に

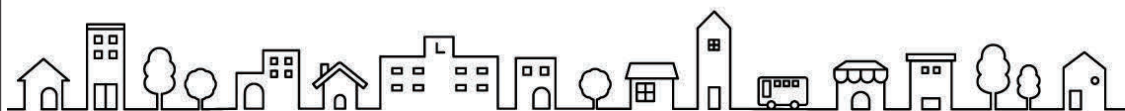
朝の通学時間帯、上八田地区の小野さんが歩道に立っていました。子どもたちの通学の見守りをしようという協議体の活動に、「それなら自分もできるから」と参加しています。この活動のために配られた蛍光のたすきをかけ、杖をつけて、その時間だけ。天気の悪い日は、道沿いの部屋の窓から子どもたちの様子を見守ります。

続けているうちに、子どもたちからも、あいさつをしてくれるようになり、「おかげで私も元気ももらっている。自分の健康につながっているんです」と話す小野さん。御年87歳の背筋はまっすぐのび、歩いていく子どもたちを遠くまで目で追うその姿は、その先にある、地域の未来を見つめているかのようでした。

高齢者の暮らしを地域で支えることが目的の協議体・・・でも今、このように、世代を超え、「支える」「支えられる」の関係を越えた多様な活動が、市内のあちこちで始まっています。

支えあいの地域づくりは、地域の未来を、みんなでつくっていくことなのです。

## 地域支えあい協議体



南アルプス市保健福祉部介護福祉課 〒400-0395 南アルプス市小笠原 376 TEL055-282-7347